

第三回アジア太平洋言語学オリンピック

2021年3月28日－4月11日

言語の情報

問題 1. ピチャンチャチャラ語(言語Ⅰ)はパマ・ニュンガン語族に属す西部砂漠語の一変種である。オーストラリア中部で約3,125人が使用している。

問題 2. クシヨコチャ・ティクナ語(言語Ⅱ)は孤立した言語であるティクナ語の一変種である。ペルーで約7,000人が使用している。

問題 3. ソマリ語(言語Ⅲ)はアフロ・アジア語族のクシ語派に属す。ソマリアとジブチを中心に東アフリカで約1,600,000人が使用している。

オスマニヤ文字(**X文字**)はソマリ語を転写するために1920年から1922年の間に作られた表記体系である。1961年にソマリア政府によって公用文字として認められた。現代では多くの場合ラテン文字に置き換わっている。

問題 4. フディ語(言語Ⅳ)はアフロ・アジア語族のチャド語派に属す。カメルーンとナイジェリアで約29,000人が使用している。

簡単のため、この言語は2つの声調を持つが、この問題では考慮しない。

問題 5. サンダウェ語(言語Ⅴ)は孤立した言語である。タンザニアのドドマ州で約60,000人が使用している。